

令和5年5月31日

市民文教委員会

市民部創造都市・文化振興課

国際音楽コンクール世界連盟総会の開催について

1 要旨

国際音楽コンクール世界連盟総会浜松大会を開催する。

2 背景・現状

- ・浜松国際ピアノコンクールほか、世界各国の主要音楽コンクールが加盟する「国際音楽コンクール世界連盟」では、毎年一度、各国持ち回りにて年次総会を開催しており、浜松市では、2020年（令和2年）5月に日本初となる総会を誘致した。
- ・その後、世界的な新型コロナウイルス感染症が拡大し、連盟事務局では、5月の開催を12月に延期したものの、12月の開催についても中止とし、オンラインでの会議を実施した。
- ・2023年（令和5年）に開催予定地となっていたハルビンが、辞退を申し出たため、連盟事務局から浜松大会の開催について打診があり、開催することとなった。

3 国際音楽コンクール世界連盟

- ・The World Federation of International Music Competitions（略称：WFIMC）
- ・1957年設立、本部はスイス・ジュネーヴ。ユネスコ国際音楽評議会メンバー。
- ・国際音楽コンクール間の情報共有、ネットワークの構築を目的として設立された。
- ・国際音楽コンクールの水準を維持するために、公募の方法、審査の規定、運営組織、賞等について明文化した基準を定めている。
- ・世界120以上のコンクールが加盟している。

4 浜松大会開催日程

- 6月1日（木） 理事会会議
歓迎レセプション
- 6月2日（金） 会合 議題：アジアにおけるクラシック音楽の現状
～3日（土） 変化する音楽界におけるジェンダー平等と特権
ピアノメーカー円卓会議
(ヤマハ、カワイ、スタインウェイ&サンズ) など
- 6月4日（日） 市内観光（舘山寺ほか）
解散

5 参加予定者

加盟コンクール関係者 約70人

【参考】

1. 連盟に加盟している主な国際音楽コンクール

- ・ ミュンヘン国際音楽コンクール（ドイツ）
- ・ ジュネーヴ国際音楽コンクール（スイス）
- ・ エリザベート王妃国際音楽コンクール（ベルギー）
- ・ ショパン国際ピアノコンクール（ポーランド）
- ・ ロン・ティボー国際コンクール（フランス）
- ・ リーズ国際ピアノコンクール（イギリス）
- ・ ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール（アメリカ）

2. 過去の開催都市

- 2013 テル・アヴィヴ（イスラエル）
- 2014 統営（韓国）
- 2015 ボルツァーノ（イタリア）
- 2016 エレバン（アルメニア）
- 2017 モントリオール（カナダ）
- 2018 グラスゴー（イギリス）
- 2019 ノーショーピング（スウェーデン）
- 2020 浜松（日本）【中止】
- 2021 レッジョ・エミリア（イタリア）
- 2022 ビドゴシュチ（ポーランド）

3. 国内における連盟加盟コンクール

- ・ 仙台国際音楽コンクール（宮城県仙台市）
- ・ 国際オーボエコンクール（東京都武蔵野市）
- ・ 東京国際音楽コンクール〈指揮〉（東京都新宿区）
- ・ 武蔵野市国際オルガンコンクール（東京都武蔵野市）
- ・ 静岡国際オペラコンクール（静岡県浜松市）
- ・ 浜松国際ピアノコンクール（静岡県浜松市）
- ・ 大阪国際室内楽コンクール&フェスタ（大阪府大阪市）
- ・ 神戸国際フルートコンクール（兵庫県神戸市）
- ・ 高松国際ピアノコンクール（香川県高松市）